

ポスター発表 ポスター掲示期間 7月16日（日）8:30 ～ 7月17日（月）12:00

Poster Session Posting Time Sunday, 16th July 8:30 – Monday, 17th July 12:00

3階企画展示室

発表責任者在籍時間 Core Time

奇数番号 Odd-number Presentation 16日 13:00～14:00

偶数番号 Even-number Presentation 16日 14:00～15:00

- P01 ゴリラに共通する腸内乳酸菌の宿主による種内変異
土田さやか（京都府大・生環），丸山史人（京都大・医），Eddie W. Mujiwiga（マケレレ大），Pierre P. M. Nguema（フランスビル国際医学研究センター），牛田一成（京都府大・生命環境）
- P02 ジェントルキツネザル3種の腸内細菌叢
澤田晶子（京都府立大・生命環境），Isabelle CLARK（デューク大），早川卓志（京都大・霊長研／日本モンキーセンター）
- P03 キツネザル類における苦味受容体の遺伝的・機能的多様性
糸井川壮大（京都大・霊長研），早川卓志（京都大・霊長研／日本モンキーセンター），鈴木-橋戸南美，今井啓雄，平井啓久（京都大・霊長研）
- P04 エリマキキツネザルにおける生息環境と色知覚の関係についての考察
井上紗奈（甲南女子大・人間科学）
- P05 旧世界ザルの苦味受容体遺伝子の適応的進化
鈴木-橋戸南美（京都大・霊長研），早川卓志（京都大・霊長研／日本モンキーセンター），辻大和（京都大・霊長研），Laurentia Henrieta Permita Sari PURBA, Sarah NILA, Kanthi Arum WIDAYATI, Bambang SURYOBROTO（ボゴール農科大），今井啓雄（京都大・霊長研）
- P06 Candidate genes for social behavior, cortisol level, and the personality of common marmosets, *Callithrix jacchus*
Chihiro YOKOYAMA (RIKEN), Alexander WEISS (The University of Edinburgh), Yumi YAMANASHI, Miho INOUE-MURAYAMA (Wildlife Research Center, Kyoto University)
- P07 Development of a mitochondrial marker for conservation genetics of slow loris
Hiroyuki TANAKA, Hao LUONG, Aye SAN, Yuzuru HAMADA (Primate Research Institute, Kyoto University)

- P08 距骨 cotylar fossa の形成位置と足根関節での機能：霊長類と非霊長類の差異
江木直子（京都大・霊長研）
- P09 嵐山餌付けニホンザルの体格関連因子について
野本繭子（京都大・理）
- P10 チンパンジーの木登り運動における上肢利用に左右差が生じる要因は何か？
中野良彦（大阪大・人間科学）
- P11 マカク属の下顎第三大臼歯における種同定の試み
浅見真生，高井正成（京都大・霊長研），張 穎奇，金 昌柱（中国科学院古脊椎動物・古人類研）
- P12 霊長類ヒラメ筋支配神経の比較解剖
関谷伸一（新潟看護大）
- P13 ニホンザル (*Macaca fuscata*) の浅指屈筋の筋束構成と支配神経について
江村健児（姫路獨協大・医療保健），荒川高光（神戸大・院保健）
- P14 現生ニホンザルにおける踵骨サイズの変異および臼歯サイズ・体重との関係
鏑本武久（愛媛大・院理工）
- P15 クモザル腕渡り動作の起源－ホエザルは初期モデルとなるか？
藤野 健（東京都老人研）
- P16 Raspberry Pi を用いたマーモセット運動機能解析装置の開発
大石高生， 福富憲司，上野瑠惟，高田昌彦（京都大・霊長研）
- P17 動物園飼育下サル類の簡易で安価な体脂肪率測定法
木村直人，寺尾由美子，鏡味芳宏，東峯万葉（日本モンキーセンター），廣澤麻里，岡部直樹，新
宅勇太，伊谷原一（日本モンキーセンター／京都大・野生研）
- P18 東日本におけるニホンザル (*Macaca fuscata*) の寄生蠕虫相（概要）
浅川満彦（酪農大・獣医），羽山伸一（日獣生命科学大・獣医），岡本宗裕（京都大・霊長研）

- P19 大型類人猿ボノボの生息地利用：画像分類による生息地の再分類への挑戦
寺田佐恵子，坂巻哲也（京都大・霊長研），望月翔太（新潟大・農），古市剛史，湯本貴和（京都大・霊長研）
- P20 山ふる群のニホンザルによるオニグルミ種子採食行動における性差
島田将喜，加藤晋悟（帝京科学大・生命環境），豊川春香（山形大・農），内藤 将（甲斐けもの社中）
- P21 千葉県高宕山自然動物園の外来種交雑
川本 芳，川本咲江，濱田穰（京都大・霊長研），山川 央（公・かずさ DNA 研），直井洋司，萩原光，白鳥大祐（房総自然博），白井 啓，杉浦義文（野生動物保護管理事務所），郷 康広，辰本将司（自然科学研究機構），梶 裕永（競走馬理化研），羽山伸一（日獣生命科学大・獣医），丸橋珠樹（武蔵大・人文）
- P22 機会学習によるニホンザル顔認識システム
大谷洋介（大阪大・未来戦略），小川 均（立命館大・情報理工）
- P23 ニホンザル個体数調査法としての“追い出しカウント”の可能性
藤本竜輔（農研機構・東北農研），高岡裕大（元猪苗代町），堀部良太（福島市），萩原謙介（福島市），飯田優貴（猪苗代町），岩渕法史（福島市），今野文治（JA ふくしま未来）
- P24 屋久島におけるニホンザル個体の日ごとの活動を可視化する地図表現手法
David S SPRAGUE（農研機構），西川真理（京都大・霊長研）
- P25 ニホンザルにおける敵対的交渉後場面の第三者との親和的交渉の効果
勝 野吏子（東京大・総合文化），山田一憲，中道正之（大阪大・人間科学）
- P26 勝山ニホンザル集団と淡路島ニホンザル集団の遊動域と個体間距離：GPS 首輪発信器を利用して
山田一憲，後藤遼佑，貝ヶ石 優（大阪大・人間科学），森光由樹（兵庫県立大・自然・環境科学研／森林動物研）
- P27 飼育下スマトラオランウータンの園内転居および園間転居時における尿中コルチゾール濃度動態および行動の変化
堀田裕子（豊橋総合動植物公園），松崎那奈子（東京農大・農），萩原孝泰，井上康子（豊橋総合動植物公園），小川 博（東京農大・農）

- P28 群れ編成時にみられた飼育下チンパンジーの自傷行為
 廣澤麻里（日本モンキーセンター／京都大・野生研），藤森 唯，市野悦子，星野智紀，坂口真悟
 （日本モンキーセンター），奥村文彦（京都大・霊長研）
- P29 ニホンザル野生群における子育てスタイルとその決定要因
 関澤麻伊沙，沓掛展之（総研大・先端科学）
- P30 コモンマーモセットにおける新生仔に対する尾食い
 三輪美樹，中村克樹（京都大・霊長研）
- P31 ニシローランドゴリラの群れにおけるシルバーバック消失後の社会的変動
 坪川桂子（京都大・理），藤田志歩（鹿児島大・共通教育），Etienne F. AKOMO-OKOUE, Yannick
 P. BITOME-ESSONO, Patrice MAKOULOUTOU, Ghislain W. EBANG-ELLA（ガボン熱帯生態学研
 究所），竹ノ下祐二（中部学院大・看護リハ）
- P32 金華山のニホンザルにおける分派の要因
 風張喜子（北海道大・北方生物圏フィールド科学センター）
- P33 遊び食べを含めた野生チンパンジーの子の食物レパトリー
 松本卓也（地球研）
- P34 アッサム及びチベットモンキーのブリッジングと他の親和的行動
 小川秀司（中京大・国際教養），Mukesh K. CHALISE (Dep. of Zoology, Tribhuvan Univ.)，Suchinda
 MALAIVIJITNOND (Faculty of Science, Chulalongkorn Univ.)，Sabina KOIRALA (Small Mammals
 Conservation and Research Foundation)，濱田穰（京都大・霊長研）
- P35 野生チンパンジーの母親および非母親は移動開始にあたってアカンボウに気を配る
 桜木敬子（京都大・野生研）
- P36 勝山ニホンザル集団における α オスになる前後の毛づくろい関係
 中道正之，山田一憲（大阪大・人間科学）
- P37 嵐山のニホンザル餌付け群における水遊び参加時間の年齢差と飛び込みによる誘い掛け行動
 清家多慧（京都大・理）

- P38 飼育下オスチンパンジーにおける社会関係と長期的ストレス
山梨裕美, 寺本研, 野上悦子, 森村成樹, 平田 聡 (京都大・野生研)
- P39 嵐山のニホンザル餌付け群におけるグルーミングの熱心さの違い
疋田研一郎 (京都大・理)
- P40 野生ニシローランドゴリラの生活史に伴う糞便中コルチゾール濃度の変化
藤田志歩 (鹿児島大・共通教育), Chimene NZE NKOGUE (山口大院・連合獣医, IRET/CENAREST),
井上英治 (東邦大・理), 竹ノ下祐二 (中部学院大・看護リハ)
- P41 淡路島ニホンザル集団における毛づくろいネットワークの分析
貝ヶ石 優, 山田一憲, 中道正之 (大阪大・人間科学)
- P42 社会的環境変化で飼育下テナガザルの歌はどう変わるか?
打越万喜子, 山田将也, 石田崇斗, 綿貫宏史朗 (京都大・霊長研/日本モンキーセンター)
- P43 脳性まひチンパンジー女兒の行動分析の試み
櫻庭陽子 (京都大・霊長研), 山田信宏 (高知県立のいち動物公園), 高橋一郎 (訪問看護ステーション・おたすけまん), 川上文人 (京都大・野生研), 高塩純一 (びわこ学園医療福祉センター草津), 竹下秀子 (追手門学院大・心理), 友永雅己, 林 美里 (京都大・霊長研)
- P44 ヒト乳幼児と大型類人猿 4 種における物の操作と道具使用から見た認知発達
林 美里 (京都大・霊長研), 竹下秀子 (追手門学院大・心理)
- P45 「サルまね」のイメージと動物園教育
赤見理恵, 高野 智 (日本モンキーセンター)
- P46 京都市動物園におけるチンパンジーの学習展示
田中正之 (京都市動物園/京都大・野生研), 吉田信明 (京都高度技研)